



# 年男・年女インタビュー



2015年の干支は・・・ひつじ！ということで、有田市に住む年男・年女にお話を聞いてきました。今年をどんな一年にしたいか、みんな目を輝かせて答えてくれました。

## 歴史と自然を大満喫

11月22日(土)、時さかのぼる歩き旅が開催され、あたたかい日差しの下、約120名の参加者が、みかんの色づく熊野古道を満喫しました。宮原駅から熊野古道沿いの史跡を訪ね、湯浅へ向かう道中、各所で語り部によるガイドがありました。系我王子社では、宮井信英さんが今回初めて語り部に挑戦し、参加者はその語りに聞き入っていました。



## 老いも若きもハッスル

11月23日(日)、港小学校にて平成26年度有田市ファミリー健康体力向上事業体力測定会が行われました。会場は子どもから大人まで幅広い人たちにぎわい、上体起こしや反復横とびなど真剣に取り組みつ、楽しんでいました。お互いの結果を見合っ、家族や友人の体力と自分の体力を確認することができました。

## みんなで「いただきます！」

12月5日(金)、今年のノエル・アリダスイーツコンテストで最優秀Toshi Yoroizuka賞に輝いたケーキが市内保育所、幼稚園のおやつ時間に登場しました。「いただきます！」と手を合わせた子どもたちの目はキラキラ。一口たべて「今まで食べたケーキの中で一番おいしい！」と大絶賛でした。子どもたちの笑顔におながいっばいになった一日でした。



## 上手にむけたよ

12月3日(水)、京都市の安井小学校にて「有田みかんの出前講座」を開催しました。講座では、おいしいみかんの見分け方やむき方を解説し、子どもたちは慣れないむき方に苦戦していましたが、食べたみかんの甘さに「おいしい!」、「もっと食べたい!」と言ってくれました。ご協力いただきました農家の皆さん、ありがとうございました。

**昨年の自分に勝つぞー!**  
私は子どものころから水泳競技を続けており、30歳の時日本実業団水泳競技大会で優勝しました。その後、40歳の時、再度優勝を狙った大会で破れ、仲間の姿から、自分の弱さに気づかされました。その時から目標にしたのが「昨年の自分」。今年開催される紀の国わかやま国体に納得のいく成績をと、トレーニングに励んでいます。  
現在では水泳を競技として取り組む人が少なく感じるのが残念です。私の思う「競技」とは目標を達成するための日々を積み重ねることであり、継続した結果を納得するものではないのです。競技を通して繋がった人は心の同志であり、財産です。スポーツにかかわらず、目標を達成するための日々が充実し、楽しいものだということを伝えていきたいです。



平林 照浩さん (昭和42年生)



山本 静子さん (昭和6年生)

**健康で友だちと楽しく過ごす**  
私は長寿荘で住んでいますが、昨年は、やさしい職員さんに見守られて、友だちと楽しい話をしながら、元気に過ごせました。  
今年の抱負は、寝たきりにならないために毎日無理をしない程度に歩くこと。そして好き嫌いなくなんでも食べて、健康で暮らしていきたいと思っています。  
カラオケが大好きで、この前も会合に呼ばれたとき、トップバッターで歌ってきました。いつも歌うのは、山本譲二さんの「花も嵐も」で、この歌が大好きです。月に1回開かれるお誕生会で、カラオケを歌うことが一番の楽しみです。

**自己ベスト更新を目指す!**  
昨年は陸上の大会で何度か優勝し、和歌山県大会では800メートルと、1500メートルで優勝しました。得意な種目で勝つてとてもうれしかったです。  
今年がんばっていききたいことは、800メートルの自己ベストのタイムが2分40秒、1500メートルのタイムは5分19秒で、このタイムをきりたいと思います。時間のあるときはできるだけ走って目標タイムを目指してがんばっていききたいです。  
好きなことは、友だちと遊ぶこと。これからもみんなでたくさん遊びたいです。  
今年は小学生最後の年なので、勉強や走ることはもちろん、何に対しても一生懸命がんばっていききたいです。



山本 実那さん (平成15年生)